養護

⑦ 養護教諭専門教科問題の解答について（注意）

1．解答はすべて、別紙のマークシートに記入すること。

2．マークシートは、電算処理するので、折り曲げたり、汚したりしないこと。また、マーク欄はもちろん、余白にも不要なことを書かないこと。

3．記入は、HBまたはBの鉛筆を使って、ていねいに正しく行うこと。（マークシート右上の記入方法を参照）消去は、プラスチック消しゴムで念入りに行うこと。

4．**名前の記入**　名前を記入すること。

5．**教科名の記入**　教科名に「養護教諭」と記入すること。

6．**受験番号の記入**　受験番号欄に５けたの数で記入したのち、それをマークすること。

7．**解答の記入**　ア．小問の解答番号は１から40までの通し番号になっており、例えば、25番を [25] のように表示してある。

イ．マークシートのマーク欄は、すべて１から０まで10通りあるが、各小問の選択肢は必ずしも10通りあるとは限らないので注意すること。

ウ．どの小問も、選択肢には①、②、③……の番号がついている。

エ．各問いに対して一つずつマークすること。

（マークシート記入例）

フリガナ	コウベタロウ
名前	神戸太郎

教科名	養護教諭

数字で記入……

受験番号				
1	2	3	4	0

小問番号	解答記入欄 [1]－[25]	小問番号	解答記入欄 [26]－[50]	小問番号	解答 [51]
1	③	26	⑤	51	④
2	③	27	⑤	52	④
3	⑤	28	⑤	53	④
4	⑤	29	⑤	54	⑤
5	②	30	⑤	55	⑤
6	⑤	31	⑤	56	⑤
7	⑤	32	⑤	57	⑤
8	⑤	33	⑤	58	⑤
9	⑤	34	⑤	59	⑤
10	⑤	35	⑤	60	⑤
11	⑤	36	⑤	61	⑤

【1】学習指導要領について、次の問いに答えよ。

（1）次の文は、小学校学習指導要領（平成29年３月　文部科学省）「第９節　体育　第２　各学年の目標及び内容〔第５学年及び第６学年〕　２　内容　G　保健」についての記述である。文中の下線部のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

(3) 病気の予防について，課題を見付け，その解決を目指した活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　病気の予防について理解すること。

(ｱ) 病気は，病原体，体の抵抗力，生活行動，環境が①関わりあって起こること。

(ｲ) 病原体が主な要因となって起こる病気の予防には，病原体が②体に入るのを防ぐことや病原体に対する体の抵抗力を高めることが必要であること。

(ｳ) 生活習慣病など生活行動が主な要因となって起こる病気の予防には，適切な運動，栄養の偏りのない食事をとること，口腔の③衛生を保つことなど，望ましい生活習慣を④身に付ける必要があること。

(ｴ) 喫煙，飲酒，薬物乱用などの行為は，⑤それぞれの要因に適切に対処する必要があること。

(ｵ) 地域では，保健に関わる様々な活動が行われていること。

イ　病気を予防するために，課題を見付け，その解決に向けて思考し判断するとともに，それらを表現すること。

1

（2）次の文は、中学校学習指導要領（平成29年３月　文部科学省）「第７節　保健体育　第２　各学年の目標及び内容〔保健分野〕　２　内容」についての記述である。文中の（　ア　）にあてはまる適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

(4) 健康と環境について，課題を発見し，その解決を目指した活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　健康と環境について理解を深めること。

(ｱ) 身体には，環境に対してある程度まで適応能力があること。身体の適応能力を超えた環境は，健康に影響を及ぼすことがあること。また，快適で能率のよい生活を送るための温度，湿度や明るさには一定の範囲があること。

(ｲ) 飲料水や空気は，健康と密接な関わりがあること。また，飲料水や空気を衛生的に保つには，基準に適合するよう管理する必要があること。

(ｳ) 人間の生活によって生じた廃棄物は，環境の保全に十分配慮し，環境を汚染しないように（　ア　）必要があること。

イ　健康と環境に関する情報から課題を発見し，その解決に向けて思考し判断するとともに，それらを表現すること。

①　備えておく　　②　適切な行動をとる　　③　衛生的に処理する
④　適切に対処する　　⑤　発生源をなくす

2

【2】次の文は、高等学校学習指導要領（平成30年３月　文部科学省）「第１章　総則　第１款　高等学校教育の基本と教育課程の役割」についての記述である。文中の（　ア　）にあてはまる適切なものを①～⑤から選び、番号で答よ。

(3) 学校における体育・健康に関する指導を，生徒の発達の段階を考慮して，学校の教育活動全体を通じて適切に行うことにより，健康で安全な生活と豊かなスポーツライフの実現を目指した教育の充実に努めること。特に，学校における食育の推進並びに体力の向上に関する指導，安全に関する指導及び心身の健康の保持増進に関する指導については，保健体育科，家庭科及び特別活動の時間はもとより，各教科・科目及び（　ア　）などにおいてもそれぞれの特質に応じて適切に行うよう努めること。
また，それらの指導を通して，家庭や地域社会との連携を図りながら，日常生活において適切な体育・健康に関する活動の実践を促し，生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎が培われるよう配慮すること。

① 総合的な探究の時間　② 理科　③ 総合的な学習の時間
④ 福祉　⑤ 特別の教科　道徳

3

【3】次の文は、「児童生徒の健康に留意してＩＣＴを活用するためのガイドブック　令和４年３月改訂版」（令和４年３月　文部科学省）の記述の一部である。適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 机と椅子は、児童生徒でも高さの調整ができるものを利用し、児童生徒の成長に応じて、定期的に調整することが望まれます。
② 教室の窓側には、窓全体を覆うことができる通常のカーテンと遮光カーテンの両方をかけて、教室の明るさの状況に応じて使い分けることにより、教室の明るさを適切に保つとともに、電子黒板への映り込みを防止することが可能となります。
③ 教室の廊下側も、窓全体を覆うことができる通常のカーテンをかけることにより、教室の明るさを適切に保ち、電子黒板への映り込みを防止することが可能となります。
④ 教室の照明は、間接照明等の反射防止用照明器具を利用することも考えられます。
⑤ 電子黒板の文字の見やすさへの配慮として、濃い背景に明るい文字で表示するポジティブ表示は、電子黒板の画面の反射防止にも有効で見やすくなります。

4

【4】次の文は、学校保健に関する法規・法令についての記述の一部である。文中の（　ア　）～（　ウ　）にあてはまる適切なものを、それぞれ①～⑤から選び、番号で答えよ。

（1）学校保健安全法　第十条

第十条　学校においては、救急処置、健康相談又は保健指導を行うに当たつては、必要に応じ、（　ア　）その他の関係機関との連携を図るよう努めるものとする。

① 市町村の教育委員会　② 学校保健技師　③ 文部科学大臣が指定した者
④ 当該学校の所在する地域の医療機関　⑤ 地方公共団体

5

（2）学校保健安全法　第二十九条

第二十九条　学校においては、児童生徒等の安全の確保を図るため、当該学校の実情に応じて、危険等発生時において当該学校の職員がとるべき措置の具体的内容及び手順を定めた対処要領（次項において「危険等発生時対処要領」という。）を作成するものとする。

3　学校においては、事故等により児童生徒等に危害が生じた場合において、当該児童生徒等及び当該事故等により（　イ　）その他の心身の健康に対する影響を受けた児童生徒等その他の関係者の心身の健康を回復させるため、これらの者に対して必要な支援を行うものとする。この場合においては、第十条の規定を準用する。

① 体調不良　② 精神神経症　③ 心的外傷後ストレス障害（PTSD）
④ うつ病　⑤ 心理的外傷

6

（3）学校保健安全法　第十二条

（就学時の健康診断）

第十二条　市町村の教育委員会は、前条の健康診断の結果に基づき、治療を勧告し、保健上必要な助言を行い、及び学校教育法第十七条第一項に規定する（　ウ　）又は特別支援学校への就学に関し指導を行う等適切な措置をとらなければならない。

① 義務の猶予若しくは免除　② 児童福祉　③ 健康増進
④ 生活保護　⑤ 運動及び作業を軽減

7

【5】次の「学校環境衛生管理マニュアル　平成30年度改訂版」（平成30年５月　文部科学省）に示された学校の環境衛生についての記述における下線部のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

（1）学校の清潔に関わる学校環境衛生基準

検査項目	基準値
(1)　大掃除の実施	大掃除は、①毎学年３回行われていること。
(2)　雨水の排水溝等	②屋上等の雨水排水溝に、③泥や砂等が堆積していないこと。また、雨水配水管の末端は、③砂や泥等により管径が縮小していないこと。
(3)　排水の施設・設備	④汚水槽、雑排水槽等の施設・設備は、⑤故障等がなく適切に機能していること。

8

（2）教室等の環境のダニ又はダニアレルゲンの検査方法

検査回数	毎学年１回教室等内の温度及び湿度が①高い時期に定期に行うが、どの時期が適切かは②地域の特性を考慮した上、学校で計画立案し、実施する。
検査場所	保健室の寝具、③ロッカー室等において検査を行う。
検査方法 【検体の採取法】	ダニの採取方法は、内部に細塵捕集用フィルターを装着した電気掃除機で、１m^2の範囲を④１分間吸引し、室内塵を捕集する。
検査方法 【分析測定】	捕集した室内塵を飽和食塩水や溶剤を用いてダニを分離後、ダニ数を⑤顕微鏡で計数するか、又はアレルゲンを抽出し、酵素免疫測定法（ELISA法）によりアレルゲン量を測定する。

9

（3）騒音の事後措置

○　基準値を超える場合は、学校の実態に応じて①望ましい学習環境を確保するための適切な措置を講ずること。例えば、いすの移動音対策としては、いすの足にゴムキャップをつける等の工夫が考えられる。この場合、ゴムキャップや代用するものによっては、②揮発性有機化合物の発生源となることがあるので留意する必要がある。また、必要に応じて、授業を行う教室を騒音の影響が少ない教室等に替える等の適切な措置を講ずること。

○　窓を開けたときLAeq③50デシベル以上となる場合は、窓を閉じる等、適切な方法によって音を遮る措置を講ずること。校外からの騒音については、学校自体で解決できない場合もあるので、④臨時検査を行う等によって、その実態をより明らかにし、必要に応じて学校の設置者に措置を講ずるように申し出ること。例えば、空港に近く、騒音レベルが一定以上の学校では、窓を二重にする等、防音校舎が作られている。

○　⑤音に対して過敏な児童生徒、聴力や発声に障害のある児童生徒、補聴器をつけている児童生徒等がいる場合は座席の位置を考慮すること。

10

【6】人体の構造と働きについて、次の問いに答えよ。

（1）次の文は、消化器系についての記述の一部である。文中の（　ア　）にあてはまる適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

人間は、細胞を増やし、成長させ、体の機能を保つために、食物が必要です。食物は、口から喉、食道、胃、十二指腸、小腸（空腸、回腸）を通り、大腸（上行結腸、横行結腸、下行結腸）の長い管を通る間に消化吸収され、不用なものはS字状結腸、直腸、肛門を通って、体外に便として排泄されます。消化管の途中には、唾液や胃液の外、（　ア　）を出す肝臓（胆のう、胆道）、膵液を出す膵臓がつながっています。食物は、これらの消化液が混ざって消化され、吸収されやすくなり、栄養物として、主に小腸から体の中に取り込まれます。

①　アミラーゼ　　②　インスリン　　③　ペプシン
④　胆汁　　⑤　グルカゴン

11

（2）次の文は、呼吸の役割についての記述の一部である。文中の（　イ　）にあてはまる適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

肺胞血管内で、空気からの酸素と赤血球中のヘモグロビンが結合し、酸素結合ヘモグロビンとなって血液中に酸素が取り込まれるとともに、静脈血中の二酸化炭素は肺胞空気内に放出されます。このような、吸い込まれた外気と体の間でのガス交換を（　イ　）と呼びます。

① 肺循環　② 外呼吸　③ 刺激伝導系　④ 内呼吸　⑤ 体循環　12

（3）次の文も、呼吸の役割についての記述の一部である。文中の（　ウ　）にあてはまる適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

成人は安静時で１分間に10～25回くらいの呼吸を行い、１回当たりの換気量は約500mlです。普通の吸気の後、さらに努力して吸い込める吸気の最大量を予備吸気量といい、普通の呼気のうち、さらに努力して吐き出せる呼気の最大量を予備呼気量という。（　ウ　）は、１回換気量、予備吸気量、予備呼気量の３者の和です。

① 全肺気量　② 残気量　③ 肺活量　④ 死腔量　⑤ 心拍出量　13

【7】次の文は、月経前症候群（PMS）についての記述の一部である。文中の下線部のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

月経開始の３～10日間の①黄体期に続く精神的あるいは身体的症状で、月経開始とともに②減弱あるいは消失するものをいう。特に、③精神症状が主体で精神の不安定さが際立って強い場合は④月経前不快気分障害（PMDD：premenstrual dysphoric disorder）と呼ぶ。原因は不明であり、通常、ホルモン異常を⑤伴う。

14

【8】次の文は、起立性調節障害についての記述の一部である。文中の下線部のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

立ちくらみ失神、①不眠、倦怠感、動悸、頭痛などの症状を伴い、②思春期に好発する自律神経機能不全の一つである。過去には思春期の一時的な生理的変化であり身体的、社会的に予後は良いとされていたが、近年の研究によって重症ODでは自律神経による循環調節（特に③下半身、脳への血流低下）が障害され日常生活が著しく損なわれ、長期に及ぶ不登校状態や④引きこもりをまねき、学校生活やその後の社会復帰に大きな支障となることがわかった。発症の早期から⑤重症度に応じた適切な治療と家庭生活や学校生活における環境調整を行い、適切な対応を行うことが不可欠である。

15

【9】人体の構造と働きについて、次の問いに答えよ。

（1）（　ア　）にあてはまる適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

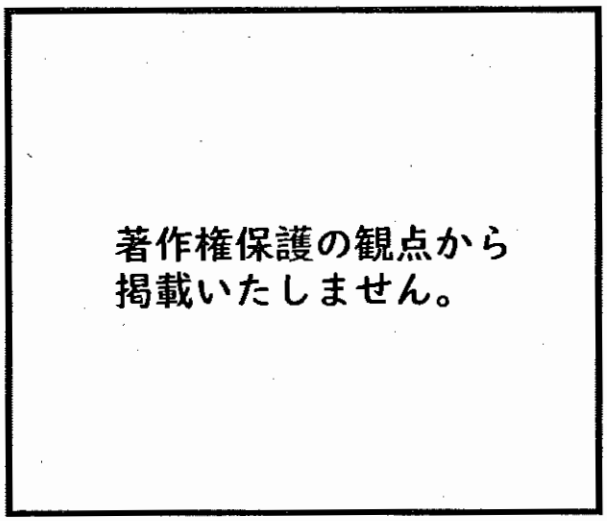
肺は左右１対あって、心臓をはさんで隔てられています。気管から分かれた左右の気管支は、それぞれ肺の内部に入り、次第に分岐し（　ア　）に連なります。

肺は胸膜で覆われていて、下方では横隔膜と接しています。胸膜は袋状で、内側の膜は肺を直接覆い、外側の膜は胸壁の内面を覆っています。

① 静脈　② 胸膜腔　③ 肺胞　④ 肋間筋　⑤ 毛細血管

16

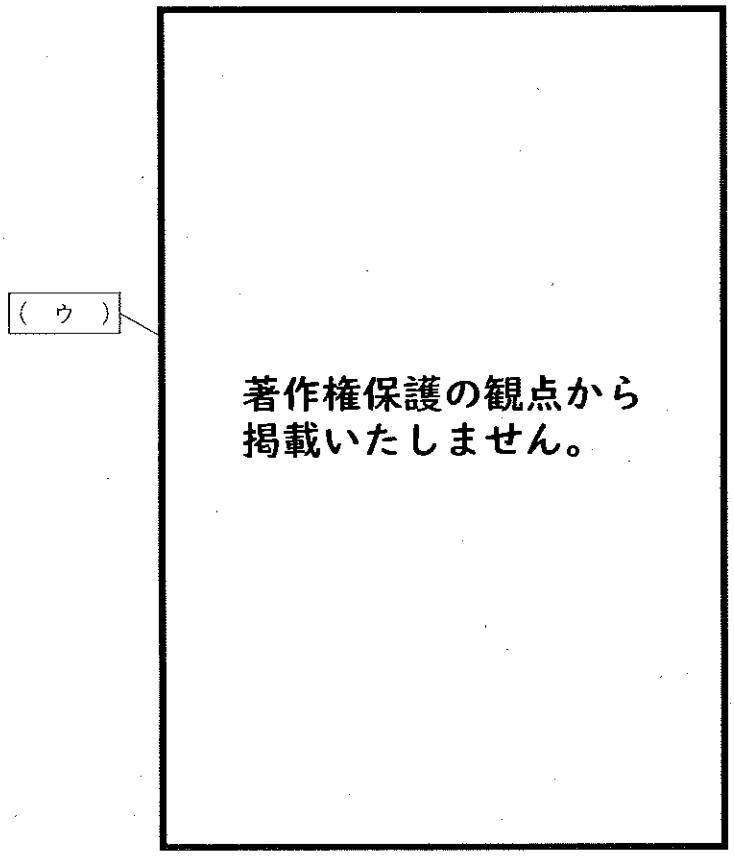
（2）次の図は、胸郭を表したものである。図中の（　イ　）にあてはまる適切な名称を①～⑤から選び、番号で答えよ。



①　胸骨柄　　②　肋骨　　③　肋軟骨　　④　剣状突起　　⑤　遊離肋骨

17

（3）次の図は、人体骨格を表したものである。図中の（　ウ　）にあてはまる適切な名称を①～⑤から選び、番号で答えよ。



①　手根骨　　②　中手骨　　③　尺骨　　④　腓骨　　⑤　指節骨

18

【10】次の式と表は、児童生徒等の健康診断における肥満とやせの判定方法である。下線部のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

肥満度 ＝（実測体重－①身長別標準体重）／①身長別標準体重×100（%）

肥満度に基づく判定

	やせ傾向		普通	肥満傾向		
	－20%以下			20%以上		
判定	②高度やせ	やせ		軽度肥満	④中等度肥満	高度肥満
肥満度	③－30%以下	③－30%超 －20%以下	－20%超～ ＋20%未満	20%以上 30%未満	30%以上 ⑤60%未満	⑤60%以上

19

【11】次の文は、児童生徒等の歯・口の健康診断とそのねらいについての記述の一部である。適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 学校における歯・口の健康診断は，学校保健安全法（第13条）の規定に基づいて行われる。
② 歯・口の健康診断のねらいは，医学的な立場からの確定診断を行うものである。
③ 歯・口の健康診断は，子供が健康診断の体験を通して，自分の歯や口腔の健康状態を具体的に知り，健康の保持増進に対する意欲を一層高めることをねらいとしている。
④ 健康診断及びその結果が，個人に対して，また集団（学校，学年，学級）としての健康教育に発展しうるものであること。
⑤ 有病者のみを対象とした疾病の早期発見・早期治療から，個人及び集団の健康度を把握し，一人一人及び集団の健康の保持増進を図る心身の健康づくりを目指す健康教育の充実へと結び付けること。

20

【12】次の表は、児童生徒健康診断票（歯・口腔）の歯式を表記する記号を表したものの一部である。適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

	歯　式	
①	要注意乳歯	×
②	う歯（未処置歯）	C
③	う歯（処置歯）	○
④	要観察歯	G
⑤	喪失歯（永久歯）	△

21

【13】学校における新型コロナウイルス感染症への対応について、次の問いに答えよ。

（1）学校における新型コロナウイルス感染症対策（5類感染症への移行後）の考え方について、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 感染状況が落ち着いている平時は、幼児児童生徒（以下「児童生徒等」という。）の健康観察や換気の確保、手洗い等の手指衛生の指導等は不要である。
② 地域や学校において感染が流行している場合などには、必要に応じて、活動場面に応じた感染症対策を一時的に検討するなど、学習内容を工夫する。
③ 授業や部活動、各種行事等の学校教育活動を継続する。
④ 校長を責任者とし、保健主事・養護教諭・各学級担任等とともに、学校医・学校歯科医・学校薬剤師等と連携した保健管理体制を構築する。
⑤ 児童生徒等への指導のほか、健康観察や、給食時間や休み時間、登下校時の見守りなど、教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ）や地域学校協働本部による支援等、地域の協力を得ながら学校全体として取り組むことが重要である。

22

（2）次の文は、学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理についての記述である。適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 学校教育活動においては、児童生徒及び教職員に対して、マスクの着用を求めないことが基本となる。
② 手指用の消毒液は、流水での手洗いができない際に、補助的に用いられるものである。
③ 換気は感染拡大の防止の観点から重要であり、広く天井の高い部屋であっても換気に努めるようにする。
④ 消毒は、感染源であるウイルスを死滅させ、減少させる効果はあるが、学校生活の中で消毒によりウイルスを完全に死滅させることは困難である。
⑤ 器具・用具や清掃道具など共用する物品については、使用の都度消毒を行う。

23

【14】学校において予防すべき感染症について、次の問いに答えよ。

（1）次の表は、咽頭結膜熱についての記述の一部である。表中の下線部の記述のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

病原体	①アデノウイルス
潜伏期間	②主に７－10日（５－21日）
感染経路・感染期間	飛沫感染、接触感染。③塩素消毒が不十分なプールでの目の結膜からの感染もある。ウイルス排出は初期数日が最も多いが、その後、便からは数か月排出が続くこともある。
症状・予後	高熱（39－40℃）、咽頭痛、頭痛、食欲不振を訴え、これらの症状が３－７日間続く。咽頭発赤、頚部・後頭部リンパ節の腫脹と圧痛を認めることもある。眼の症状としては、結膜充血、流涙、まぶしがる、めやに、④耳前リンパ節腫脹などがある。
登校（園）基準	発熱、咽頭炎、結膜炎などの主要症状が消退した後⑤２日を経過するまで出席停止とする。

24

（2）次の文は、感染性胃腸炎についての記述の一部である。文中の下線部の記述のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

感染経路は、飛沫感染、接触感染、①経口（糞口）感染。②ノロウイルスは貝などの食品を介しての感染もある。便中に多量のウイルスが排出されており、感染源となる。吐物にもウイルスは多量に含まれており、感染源となる。感染力も強い。乾燥してエアロゾル化した吐物が感染源となる③空気感染（塵埃感染）もある。感染力は急性期が最も強く、便中にウイルスが３週間以上排出されることもある。

症状・予後は、嘔吐と下痢が主症状であり、ロタウイルス感染症にり患した乳幼児は時に下痢便が④赤くなることもある。多くは２－７日で治るが、⑤脱水、けいれん、肝機能異常、脳症などを合併し、命に関わることもある。⑤脱水に対する予防や治療が最も大切である。

25

【15】救急処置について、次の問いに答えよ。

（1）次の文は、歯・口の外傷の救急処置についての記述の一部である。文中の（　ア　）～（　エ　）にあてはまるものとして適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

歯の脱臼はできる限り早急に歯科医療機関で再植する。この際，（　ア　）を持つように注意し，（　イ　）を持たないようにする。

直ちに対応できないときは乾燥させないよう「市販の保存液」，あるいは「（　ウ　）」に保存して，可及的速やかに歯科医療機関を受診する。

歯の破折は，（　エ　）が見えるようなら直ちに歯科医療機関に行く。

① ア　歯冠部　イ　歯根　ウ　水道水　エ　出血
② ア　歯冠部　イ　歯根　ウ　牛乳　エ　歯髄
③ ア　歯根　イ　歯冠部　ウ　水道水　エ　出血
④ ア　歯根　イ　歯冠部　ウ　牛乳　エ　歯髄
⑤ イ　歯冠部　イ　歯根　ウ　牛乳　エ　出血

26

（2）次の文は、眼の外傷についての記述の一部である。文中の（　オ　）～（　ク　）にあてはまるものとして適切な組合せを①～⑤から選び、番号で答えよ。

○　特に注意すべき症状は、
　・　まぶたを開くことができるか。
　・　見え方は変わったか。
　・　（　オ　）があるか。
○　眼の傷害の程度は、痛みの強さでは判断（　カ　）。
○　現場の救急処置のポイントは、
　・　まぶたを無理に開かない。
　・　眼を強く（　キ　）。
　・　眼に異物が入らないように覆う。
　・　眼と眼の周辺を清潔に保つ。
　・　眼に消石灰が入った時は（　ク　）。

①	オ	全身症状	カ	できる	キ	押さえる	ク	洗わない
②	オ	角膜損傷	カ	できない	キ	押さえる	ク	よく洗う
③	オ	全身症状	カ	できない	キ	押さえない	ク	よく洗う
④	オ	角膜損傷	カ	できる	キ	押さえない	ク	よく洗う
⑤	オ	全身症状	カ	できる	キ	押さえない	ク	洗わない

27

（3）次の文は、マダニに関する記述の一部である。適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① マダニは、ウイルスなどを媒介する場合があります。代表的なのは、SFTSウイルスで、感染するとデング熱（SFTS）を発症します。
② SFTSの症状は、発熱、おう吐、下痢、頭痛、筋肉痛などで、意識障害になる場合もあります。
③ マダニに咬まれたら、無理に引き抜いたり、力ずくで取らないようにします。
④ マダニの活動時期は春から秋といわれています。
⑤ 農作業やレジャーで森林や藪に立ち入る場合は、肌の露出を少なくします。

28

（4）次の文は、胸のけがについての記述の一部である。文中の（　ケ　）にあてはまる適切なものを、①～⑤から選び、番号で答えよ。

胸部を強く打つと、皮膚にきずがなくても、肋骨、胸骨や肺など胸腔内の臓器に損傷を受けることがあります。胸壁、胸腔内の変化から、血圧が下がったり、意識を失ったり、呼吸が浅くなり、（　ケ　）になることがあります。

① ショック状態　② アナフィラキシー　③ てんかん
④ 頭蓋内血腫　⑤ 運動麻痺

29

【16】児童虐待防止法第２条の児童虐待について、次の問いに答えよ。

（1）次の文は、虐待に関する記述の一部である。文中の下線部のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

①心理的虐待とは、心身の正常な発達を妨げるような②著しい減食または長時間の放置、③保護者以外の同居人による身体的虐待や④性的虐待の放置、その他保護者としての監護を著しく怠ること。例えば、重大な病気になっても病院に連れて行かない、下着など長期間ひどく不潔なままにする、子供を⑤遺棄したり、置き去りにしたりするといった行為を指します。

30

（2）次の文も、虐待に関する記述の一部である。文中の下線部のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

学校・教職員は虐待を発見しやすい立場にあることを自覚した上で虐待の①早期発見に努めなければなりません（②学校保健安全法施行令第５条）。

虐待はどこにでも起こり得るという認識に立ち、子供や保護者、状況をめぐる「何か変だ」という異変や③違和感を見逃さないことが重要です。

事故による外傷と異なり、外傷（打撲傷、あざ（内出血）、骨折、刺傷、やけどなど様々）が臀部やふとももも内側など④脂肪組織が豊富で柔らかいところ、首やわきの下などの引っ込んでいるところ⑤外からわかりにくいところにある場合は、虐待が疑われます。

31

【17】次の問いに答えよ。

（1）次の文は、高等学校における保健教育についての記述の一部である。文中の下線部のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

高等学校の保健教育は，①教育課程においては，保健体育科「科目保健」を中心とした教科，特別活動，総合的な探究の時間などで構成されている。

高等学校の保健体育科「科目保健」は，健康・安全に関する包括的な内容について，原則として入学年次及びその次の年次の２か年にわたり，系統的に，合計②35単位時間指導することとされており，その内容は，全ての生徒がもれなく習得されるべきものであり，保健教育の中心的な役割を担うものと言える。年間指導計画を作成する際には，「③科目体育」との指導内容の関連を踏まえること，体育・健康に関する指導につながる④ホームルーム活動等との関連について考慮しながら，３年間の見通しをもつことが大切である。

特別活動は，様々な構成の集団から学校生活を捉え，⑤課題の発見や解決を行い，よりよい集団や学校生活を目指して様々に行われる活動の総体である。

32

（2）次の文は、学校保健計画作成上の留意点についての記述の一部である。適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 学校評価を十分生かし、児童生徒や地域の実態、学校種別、規模等に即して自校の実情にあった計画を作成する。

② 学校の教育方針（教育目標や努力事項）、諸行事を考慮して、実施の重点事項を精選し、有機的な関連をもたせる。

③ 小学校及び中学校においては、学習指導要領解説総則編付録の「心身の健康の保持増進に関する教育（現代的な諸課題に関する教科等横断的な教育内容）」を参考にし、それぞれの教育目標や児童生徒の実態を踏まえた上で、学校安全計画の内容を盛り込む。

④ PTA、家庭や地域社会の保健活動との連携を図る。

⑤ 保健管理と保健教育の関連を明確にしておく。

33

【18】養護教諭の標準的な職務の内容の例として、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 緊急時における救急処置等の対応。
② 学校保健と学校全体の活動に関する調整。
③ 感染症等の予防や発生時の対応及びアレルギー疾患等の疾病の管理。
④ 各教科等における指導への参画（ティーム・ティーチング、教材作成等）。
⑤ 健康に関する啓発活動の実施。

34

【19】次の文は、健康観察における「心の健康問題への対応」に関する担任と養護教諭の役割のポイントの記述の一部である。養護教諭の役割のポイントとして適切なものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 朝の健康観察や授業時間、休み時間、給食・昼食の時間、放課後の活動などにおいて、子どもの表情、言葉、身体、行動や態度、人間関係等に現れたサインをとらえるため、きめ細かな観察をして心の健康問題の早期発見に努める。
② 校内関係者や関係機関等との連携調整等を行う。
③ メンタルヘルスに関する基本的な知識の習得に努める。
④ 保護者及び子どもが担任に相談しやすい人間関係つくりに努める。
⑤ この子はいつも○○な子だからという先入観にとらわれず、様々な視点から子どもを見るように心がける。

35

【20】「性的マイノリティ」について、次の問いに答えよ。

（1）以下の文は、「性的マイノリティ」に関する記述の一部である。適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 生物学的な性と性別に関する自己意識（以下「性自認」という。）と「性的指向」は異なるものであり、対応に当たって混同しないことが必要である。
② Lがレズビアン（女性同性愛者）、Gがゲイ（男性同性愛者）を表す。
③ Bがバイセクシャル（身体的性別と性自認が一致しない人）、Tがトランスジェンダー（両性愛者）を表す。
④ LGBTは、四つの性的なマイノリティの頭文字をとった総称で、性の多様性を表す言葉である。
⑤ LGBTのほかにも、身体的性、性的指向、性自認等の様々な次元の要素の組み合わせによって、多様な性的指向・性自認を持つ人々が存在する。

36

（2）次の事例への支援・対応について、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

著作権保護の観点から
掲載いたしません。

① 教職員間の情報共有に当たっては、児童生徒自身が可能な限り秘匿しておきたい場合があることなどに留意が必要である。

② 教職員自身が理解を深めるとともに、心ない言動を慎むことはもちろん、見た目の裏に潜む可能性を想像できる人権感覚を身に付けていく。

③ 学級・ホームルームにおいては、いかなる理由でもいじめや差別を許さない適切な生徒指導・人権教育等を推進する。

④ 当該児童生徒が適切な知識を持っているとは限らず、そもそも性同一性障害なのか、その他の傾向があるのかも判然としていない場合もあることなどを踏まえると、学校が支援を行うに当たって、医療機関との連携を図ることは重要ではない。

⑤ 保護者が、その子供の性同一性に関する悩みや不安などを受容している場合は、学校と保護者とが緊密に連携しながら支援を進めることが必要である。

37

（3）性同一性障害に係る児童生徒に対する学校における支援の事例について、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

①	授業	体育又は保健体育において別メニューを設定しない。
②	修学旅行等	１人部屋の使用を認める。入浴時間をずらす。
③	トイレ	職員トイレ・多目的トイレの利用を認める。
④	呼称の工夫	校内文書（通知表を含む。）を児童生徒が希望する呼称で記す。自認する性別として名簿上扱う。
⑤	髪型	標準より長い髪形を一定の範囲で認める（戸籍上男性）。

38

【21】統合失調症について、次の問いに答えよ。

（1）次の文は、統合失調症についての記述の一部である。適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

① 120人に1人が罹患する。
② 幼児期から20代前半で発症し，知覚，思考，感情，対人関係などに障害をきたす脳の疾患である。
③ 発症原因の定説はないが，幻聴などの幻覚，妄想，自我障害などの症状にはドーパミン遮断薬という薬物が有効であることから，脳内のドーパミン過剰仮説がある。
④ 遺伝的な要因もあるが，環境的な要因も発症に関与している。
⑤ 感情鈍麻，意欲の低下などの症状，記憶や注意，遂行機能などの認知機能の軽度の低下も特徴である。

39

（2）次の文も、統合失調症についての記述の一部である。文中の下線部の記述のうち、適切でないものを①～⑤から選び、番号で答えよ。

未治療では幻覚や妄想を経験する①急性の状態を繰り返し，その後，慢性に経過し，社会生活に支障をきたすことがある。

一方，早期に治療を開始し，適切な②心理社会的治療や薬物療法を行うことで再発を予防し，社会的に自立した生活を行うまで回復することも可能であるため，未治療期間の短縮が重要である。特に，幻覚や妄想，まとまりのない会話などが弱いながら持続しているような統合失調症等を発症するリスクの高い状態での治療が重要で，精神科医への相談が必須である。この時期には，③躁状態や不安も併せて訴えることが多く，環境調整や④ストレスマネジメントが有効である。⑤認知行動療法も有効で，家族も含めた支援が必要なことも多い。

40

養護教諭

正答・配点一覧表案

問番号（全 40 問）	解答番号	正答	配点
【1】(1)	1	⑤	3
(2)	2	③	3
【2】	3	①	3
【3】	4	⑤	3
【4】(1)	5	④	3
(2)	6	⑤	3
(3)	7	①	3
【5】(1)	8	①	3
(2)	9	③	3
(3)	10	③	3
【6】(1)	11	④	3
(2)	12	②	3
(3)	13	③	3
【7】	14	⑤	3
【8】	15	①	3
【9】(1)	16	③	3
(2)	17	④	3
(3)	18	①	3
【10】	19	⑤	3
【11】	20	②	3
【12】	21	④	3
【13】(1)	22	①	3
(2)	23	⑤	3
【14】(1)	24	②	3
(2)	25	④	3
【15】(1)	26	②	3
(2)	27	③	3
(3)	28	①	3
(4)	29	①	3

【16】(1)	30	①	3
(2)	31	②	3
【17】(1)	32	②	3
(2)	33	③	3
【18】	34	②	3
【19】	35	②	3
【20】(1)	36	③	3
(2)	37	④	3
(3)	38	①	3
【21】(1)	39	②	3
(2)	40	③	3